

# 鯖江市議会報

第246号

令和5年  
8月25日発行

## 【今号の表紙】

長友 友里 さん

西山動物園のレッサーパンダ

新しい  
鯖江市議会の  
始まりだよ！

■ 第441回 7月臨時会	2
・ 議長・副議長の紹介	
・ 委員会構成の紹介	
■ 第440回 6月定例会	4
■ 一般質問	9
■ 新議員の紹介	16



鯖江市議会を  
もっと詳しく！

# 第441回 7月臨時会

鯖江市議会は7月26日(水)に臨時会を開催し、議長・副議長の選挙を行いました。  
また、任期満了に伴い、委員会の委員選任等を行ったほか、議会選出監査委員の人事案件に同意しました。  
就任された議長、副議長および議会選出監査委員を紹介します。

## 議長



佐々木 一弥 議員

### 【略歴】

平成23年7月初当選  
副議長、産業建設委員長、教育民生委員長などを歴任  
4期 下河端町

第42代議長にご選任を賜りましたことは、身に余る光栄であると同時に、その使命と責任の重さに身の引き締まる思いです。歴代諸先輩が長きにわたり築かれた議会を継承し、市民に信頼される議会を目指して、円満な議会運営に取り組むとともに、住民福祉の向上と本市の発展のために、全力で努めてまいり所存です。

今後とも、温かいご支援とご理解を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

## 副議長



遠藤 隆 議員

### 【略歴】

平成19年7月初当選  
教育民生副委員長、議会等  
改革推進特別副委員長などを歴任  
5期 舟津町2丁目

## 議会選出監査委員



石川 修 議員

### 【略歴】

平成19年7月初当選  
議長、副議長、教育民生委員長、  
産業建設副委員長などを歴任  
5期 石田上町



## 委員会の構成

\*各委員会の委員 および  
主な担当内容を紹介します。

### 総務委員会 (7名)

シティプロモーション、SDGs推進、  
市民活躍、人権、財政、税金、防災、  
交通、業務改善 など



#### 委員長



空 美英

#### 副委員長



東井 忠義

#### 委員



木村 愛子

#### 委員



佐々木 一弥

#### 委員



福原 敏弘

#### 委員



西野 有香

#### 委員



堀川 秀樹

## 産業建設委員会 (6名)

商工業、観光、農業、環境、ごみ、都市計画、公園、道路、河川、除雪、水道 など



委員長



林下 豊彦

副委員長



田中 良幸

委員



玉邑 哲雄

委員



末本 幸夫

委員



遠藤 隆

委員



土田 光

## 教育民生委員会 (7名)

学校教育、生涯学習、文化、歴史、スポーツ、子育て、福祉、介護、健康づくり など



委員長



大門 嘉和

副委員長



加藤 優

委員



石川 修

委員



帰山 明朗

委員



江端 一高

委員



酒井 友季子

委員



三村 尚司

## 議会運営委員会 (7名)



議会を円滑に運営するための協議、調整など

委員長 木村 愛子

副委員長 江端 一高

委員 石川 修

委員 帰山 明朗

委員 林下 豊彦

委員 酒井 友季子

委員 三村 尚司



## 会派の構成

\* 会派の構成を紹介します。

\* 会派とは、政治上の理念や政策などを共有し、政治活動を共にする議員のグループのことです。

### さばえ結の会(6名)

会長 三村 尚司  
福原 敏弘  
堀川 秀樹  
江端 一高  
土田 光  
玉邑 哲雄

### 新清風会(4名)

会長 末本 幸夫  
帰山 明朗  
林下 豊彦  
佐々木 一弥

### 市政新風会(1名)

代表 東井 忠義

### SABA LABO(1名)

代表 西野 有香

### 公明党(2名)

代表 遠藤 隆  
加藤 優

### 創造(1名)

代表 田中 良幸

### 市民創世会(4名)

会長 石川 修  
木村 愛子  
大門 嘉和  
空 美英

### ふくいの党・鯖江(1名)

代表 酒井 友季子

# 第440回 6月定例会

【会 期】 5月17日～6月9日(24日間)

【議決内容】 市提出議案10件を可決、5件の専決処分を承認したほか、18件の人事案件に同意しました。  
3つの常任委員会の審査内容は、p.6～p.8に、全議案の議決の詳細は、p.14に記載しています。

## 〈令和5年度 一般会計6月補正予算案を審査〉

2億9,090万円

### 物価高騰対策 家計支援給付金

1億2,500万円



電力・食料品等の物価高騰の負担増により、特に影響が大きい低所得世帯に対し、1世帯当たり3万円を支給する。  
⇒p.8

### 子育て世帯生活支援 特別給付金

7,050万円



物価高騰の影響が大きい低所得の子育て世帯に対し、児童1人当たり5万円を支給する。

### 鯖江中学校仮校舎 整備実施設計業務委託

458万9,000円



鯖江中学校の長寿命化改修に伴い、仮校舎として鯖江高校丹南キャンパスを活用するために必要な施設整備に係る設計等の費用。 ⇒p.8

### 人権教育研究 推進事業

23万9,000円



国の人権教育推進事業における人権教育研究指定校として鳥羽小学校が選定されたことを受け、講演会や研修等を行い、人権意識の醸成を図るための費用。

### 緊急自然災害復旧事業

1,270万円



融雪水等の影響により林道上河内間地線の法面および道の駅西山公園駐車場北側奥の斜面が崩壊したことに伴う測量調査設計費用。 ⇒p.7

### 農業振興費国庫返還金

320万円



国庫補助事業を活用して工場建設等を行った市内事業者が、設備の一部をグループ会社へ譲渡することに伴う補助金の返還金。 ⇒p.7

## 〈条例の一部改正を審査〉

### 鯖江市印鑑条例の一部改正



印鑑条例にスマートフォン用の電子証明書を使用して印鑑登録証明書の交付申請ができる旨を追加。  
⇒p.6

### さばえSDGs推進センター設置および 管理に関する条例の一部改正



SDGs推進センターに指定管理者制度を導入することで民間のノウハウを取り入れ、発信力の強化やさらなる施設の利活用を推進する。 ⇒p.6

## 永年勤続議員表彰

全国市議会議長会および北信越市議会議長会において、菅原議員が在職35年以上、林議員、石川議員、帰山議員が在職15年以上市政の発展に尽くされた功績により表彰を受けられました。また、6月定例会において、同功績により、佐々木市長より感謝状が贈呈されました。



菅原 義信 議員



林 太樹 議員



石川 修 議員



帰山 明朗 議員

## 議会等改革推進特別委員会

〈2年間の活動のまとめ〉

### ① 設置の経緯と目的

令和3年9月定例会にて、議会の機動性を高め、チェック機能の充実と強化を図るとともに、専決処分の乱用を防ぐ手法として、通年議会の導入を検討することを目的として設置。

### ② 委員会の開催状況 6回開催

### ③ 行政視察等

(1) R3.11.16

南砺市議会オンライン行政視察

(2) R4.2.3

山陽学園大学 澤 准教授オンライン講演会

### ④ 総括

平成30年9月1日以降、地方自治法第179条に基づき本市で実施された32件の「専決処分」を調査したところ、一部の案件で専決処分とするには納得しがたいものがあった。

そのため、従来の運用を工夫した「通年議会」、平成24年に改正された地方自治法で定める「通年の会期制」、そして従来どおりの「臨時会」の3つの手法を比較・検証を行った。その結果、最良な方策は「臨時会の開催」であると判断したが、「通年議会」については、継続して研究していくこととした。

また、今後は、オンラインによる各委員会の開催や議会モニター制度の活用など、議会改革に向けて取組を進めていくこととした。



## 公共交通整備特別委員会

〈2年間の活動のまとめ〉

### ① 設置の経緯と目的

令和3年9月定例会にて、公共交通網全般から鯖江市の将来を見据え、公共交通に関する課題についての調査研究等を行うことを目的として設置。

### ② 委員会の開催状況 8回開催

### ③ 行政視察と現場見学

(1) R4.11.18

場所：小矢部市

目的：石動駅舎改修の  
経緯と維持管理



(2) R5.4.24

場所：北陸新幹線

「越前たけふ駅」  
「敦賀駅」

目的：工事進捗状況確認



### ④ 鯖江駅東口等整備基本計画検討委員会

オブザーバー出席 4回

### ⑤ 総括

新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5類相当に下がり、いよいよ日本は新たな社会の構築に向け、大きく動き出し、人の動きもコロナ禍前より活発化してくると思われる。そのためにも、北陸新幹線の停車駅のない本市ではあるが、いかに実情に沿った形で公共交通サービスを持続させ、そして発展させていくかが重要な課題であると認識しており、継続して市と連携を図りながら、今後も積極的な議論を重ねていきたい。

# 総務委員会

【議案第34号】 鯖江市印鑑条例の一部改正

## スマートフォンを使って証明書の発行ができるようになるの？

**説明** 『電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律』の改正により、移動端末設備用電子証明書に関する規定が追加されたため、印鑑条例にスマートフォン用の電子証明書を使用して印鑑登録証明書の交付申請ができる旨を追加する。

これによって、コンビニエンスストアにあるマルチコピー機で印鑑登録証明書や戸籍などの各種証明書を申請する際に、マイナンバーカードだけでなくスマートフォンによる発行が可能になる。

**問** マイナンバーカードに健康保険証の情報を紐づける機能などがあるが、それもスマートフォンを活用できるのか。

**答** 今回の改正は、あくまで印鑑登録証明書のほか、市の各種証明書の発行に関してのみであり、それ以外の様々な機能付加については、今後国のほうで進めていくことになる。

**問** スマートフォンを利用して印鑑登録証明書のコンビニ交付ができるのはいつからか。

**答** <sup>アンドロイド</sup>Androidの端末は、5月11日から電子証明書の搭載ができる状況であり、希望者には搭載の申請が可能であるが、iPhoneについては、早期に搭載開始を目指している。

ただし、コンビニ交付は、年内開始予定と聞いている。



スマホを使って証明書発行が可能に

【議案第36号】 さばえSDGs推進センター設置および管理に関する条例の一部改正

## SDGs推進センターに指定管理者制度を導入するねらいは？

**説明** 2030年のゴールに向け、今後さらにSDGsを推進していくために、これからは市民の行動変容、習慣化につなげていくことが必要である。令和6年度からSDGs推進センターに指定管理者制度を導入することで、民間のノウハウを取り入れ、さらなるステークホルダーの広がりによる連携力や発信力の強化なども見込んでいる。

〈主な変更点〉

休館日：土日、祝日、年末年始→水曜日、祝日、年末年始

開館日：45日増加      スタッフ数：常駐3名→常駐4名

**問** 自主事業経費は440万円とのことだが、妥当な金額か。

**答** 現在は366万円程度であるが、土日開館となるため、74万円の増額を予定している。SDGsフェス経費など一部事業は市に残し、市の事業として主導して進める。

**問** 市が直営で実施していくことに支障があるのか。

**答** 現在は、市職員1名、会計年度任用職員2名で運営しており、土日開館とした場合、今の職員数で

は運営が困難である。また、市職員の場合は定期異動があるため、蓄積した専門的な知識を引き継いでいくことが難しく、より専門性の高い方に長く管理をお願いし、SDGsの推進をより一層進めていきたい。

**問** 指定管理者が非常に大きな役割と責任を負うことになり、十分に事業展開できるか疑問が残る。いろいろな方面を網羅することができるよう、JV(合同企業体)のような形で募集する可能性はあるのか。

**答** それぞれ違う強みを持った団体や事業所が関わっていくことで、SDGsの推進をさらに図っていると考えているため、どういった形で募集していくことが望ましいのか研究していきたい。

**問** 指定管理者が自由に動けるよう、歳入面の考慮やある程度の裁量権が必要ではないか。

**答** 指定管理制度の導入により、イベント等で利用者から負担金を集めて歳入に充てる仕組みも可能だと考えられる。



民間のノウハウを取り入れ、SDGsのさらなる推進を

# 産業建設委員会

【議案第33号】 令和5年度鯖江市一般会計補正予算 第2号 320万円

## 食品製造工場の建設等に活用した 国庫補助金を返還するのはなぜ？

**説明** 平成27年度に市内食品加工業者が国庫補助事業を活用し、玄米や大豆を原料とした食品製造工場の建設および加工用機械設備を整備した。このうち、玄米を原料としたパンなどを製造する機械設備を、大手米菓メーカーのグループ内にある玄米パン製造会社へ譲渡し、市内食品加工業者は、大豆加工品の製造に専念した事業展開を図ることとなったため、機械設備への補助金のうち、未償却分を国庫に返還する。(財源は、市内食品加工業者から市への返還金)

**問** 市民を雇用するなど、市と業者の間に協力体制はあるのか。

**答** 業者が既存工場を建設した際に、市民の雇用を条件に市の工場等建設促進助成金および雇用促進奨励金を交付しており、当時2年間で10人の市民の雇用があった。現在も定期的に業者訪問を行っている

中、雇用も含め、情報交換や状況確認を行い、友好関係の構築を図っている。

**問** 大豆加工品は、健康志向や環境負荷軽減の観点から関心が高まっているが、同様の事業を行う企業は、全国的に増加しているのか。

**答** 大手食品メーカーや中小企業を含め、ここ数年で、かなり大きな市場規模となりつつある。健康や環境への意識の高まりから、今後もニーズや参入企業の増加が予想される。

**意見** 今後、ますます競争は激化していくと考える。業者への訪問頻度を増やし、継続して状況把握に努めてほしい。



代替肉は、家畜による環境負荷や世界人口増加による食糧不足への懸念などから、年々注目を集めている

【議案第33号】 令和5年度鯖江市一般会計補正予算 第2号 1,270万円

## 上河内の林道および道の駅西山公園 駐車場の崩落への対応は？

**説明** 融雪水等の影響により、林道上河内間地線の法面および道の駅西山公園駐車場北側奥の斜面が崩壊し、土砂が流出した。令和5年度は、その復旧工事のための現地の測量、土質調査、対策工法の検討などの詳細設計の業務委託を行い、復旧工事については、令和6年度の当初予算にて要求する。

**問** 今回は人的被害が発生していないが、人的被害が発生した場合、責任の所在はどこにあるのか。

**答** 市が管理する場所が原因で被害が発生した場合は、市に管理責任がある。しかし、被災の原因にもよるため、明確化することは難しい。

**問** これから梅雨を迎え、大雨の発生も予想されるが、どのような応急処置を行っているのか。

**答** 上河内林道では、大型土のうを水路沿いに並べ、土砂が流出しないよう措置を講じている。

また、道の駅西山公園駐車場北側では、崩落土砂が駐車場へ流出しないよう大型土のうを2段に積み、周辺を立入禁止としている。

**意見** 上河内の林道について、この場所はラポーゼかわだに近いことから、宿泊客が森林浴を楽しめるような散歩道とすることや、観賞用の植林を行うなど、林道の有効活用や景観にも配慮した整備も検討してほしい。

**答** 宿泊客の散歩道として利用することは、よい活用方法であると考えます。復旧工事については、景観や安全に配慮した整備を行っていく。



林道上河内間地線(左)および道の駅西山公園駐車場北側奥(右)の崩落の様子

# 教育民生委員会

【議案第32号】 令和5年度鯖江市一般会計補正予算 第1号 **1億2,500万円**

## 物価高騰対策家計支援給付金 給付事業とは？

**説明** 国の電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金を活用し、物価高騰による負担増を踏まえ、家計への影響が特に大きい住民税非課税世帯に対し、1世帯当たり3万円を支給する。

また、市の単独事業として、予期せず令和5年1月以降の家計が急変し、住民税非課税世帯と同様の状況にあると認められる世帯に対しても、1世帯当たり3万円を支給する。

**問** 住民税非課税世帯は国の事業であるが、家計急変世帯については市の単独事業なのはなぜか。

**答** 今回の家計急変世帯への支援は、国の示す低所得世帯の支援枠には含まれず、自治体の裁量による推奨事業メニューとなっているため、市の単独事業とした。

**問** 国は家計急変世帯を対象にしなかったが、市が家計急変世帯を救済するため、この給付事業の対象に取り入れたのはどのような考えからか。

**答** 今年度になってからも、食料品やエネルギー価格等の高騰が続いていることもあり、市として家計が急変した世帯の支援は継続すべきと判断した。



家計急変への支援を

【議案第40号】 専決処分の承認を求めることについて  
(令和4年度鯖江市介護保険事業特別会計補正予算 第3号)

**6,600万円**

## 介護保険基金繰入金の減額の理由は？

**説明** 介護保険基金繰入金について、当初6,600万円を見込んでいたが、令和4年度において、給付費などの支出が、見込みより少なかったため、繰り入れする必要がなくなり、全額を減額する。

【議案第33号】 令和5年度鯖江市一般会計補正予算 第2号 **458万9,000円**

## 鯖江中学校の改修中、鯖江高校 丹南キャンパスを仮校舎にするの？

**説明** 鯖江中学校長寿命化改修に係る仮校舎として、鯖江高校丹南キャンパス(旧丹南高校)の改修工事を実施する。内装改修、トイレ改修および洗面台の設置、空調設備や受変電設備の増設など、必要最低限の改修工事を見込んでいる。

**問** 仮校舎に引っ越しすることで懸念していることや、対処が必要なことはどのようなことが考えられるか。

**答** 主なものとして、通学場所が鯖江中学校から鯖江高校丹南キャンパスに変わることで、通学路の変更に対応していく必要がある。生徒の安全な通学路を確保するため、道路管理者や警察などの関係機関と連携を取り協議していきたい。

また、丹南キャンパスは、鯖江高校の一部の授業や部活動において使用されているため、高校生と中学生のカリキュラムや日程を調整し、動線をしっかりと分けていく予定をしている。

**意見** 高校生と中学生が同じ施設を使用することは、懸念される部分もあるが、好機と捉えることもできる。両者が共同で連携を取りながら学校生活を送ることで、地元の中学生在が地元の高校へ関心を持てるような取組も検討してもらいたい。



仮校舎として使用される  
鯖江高校丹南キャンパス

**問** 介護に係る給付費が想定よりも伸びなかった理由は、何が関係すると考えられるのか。

**答** 新型コロナウイルス感染拡大の影響によるサービスの利用控えが大きな要因であることは、数年前から見られていることである。特に、訪問介護やデイサービスなどの在宅の人の給付費が伸びていない。介護度の低い人が、サービスの利用を抑えたことが関係していると思われる。加えて、近年の介護認定率の減少傾向からも、元気に日常生活を送られている高齢者が増加しているのではないかと考えられる。



ここが聞きたい！

# 一般質問

## 一般質問とは…

市の様々な課題等について、議員が市長や理事者に考えを聞くものです。議員は政策提言も含めて質問することができます、内容は自由です。



ページ	質問者 ・ 質問内容	ページ	質問者 ・ 質問内容
p.9	はやしした とよひこ 議員 鯖江市職員の在り方について	p.11	かえりやま あきお 議員 日野川堤防漏水への早期対策実施を
	えはた かずたか 議員 ごみの減量化と取組について ほか		おくむら よしのり 議員 在宅医療・介護連携推進について
p.10	ふくはら としひろ 議員 少子化対策に伴う子育て環境について	p.12	きむら あいこ 議員 中学校の学校運営等について ほか
	だいもん よしかず 議員 鯖江つつじマラソンについて		やまもと としお 議員 市の産業観光の推進について
	えんどう たかし 議員 今年の熱中症対策について		すがはら よしのぶ 議員 市は地方自治の本旨に基づいた市政運営へ立ち戻るとき
p.11	そら よしひで 議員 動物愛護について	p.13	ひらおか ただあき 議員 市東部地区への企業誘致について ほか



志清同友会  
林下 豊彦 議員

## 鯖江市職員の在り方について

**問** 昨年から起こっている市職員の不祥事について、防止策はどうするのか。

**答** 原因は事案により異なるが、業務に対する理解不足や不注意等の積み重ねにより発生したと認識しており、業務の基本的な流れや知識をマニュアル化し、個人任せにせず、部署内での情報共有を徹底することで防止できたと考える。市の事務事業評価制度を活用し、業務手順の標準化・マニュアル化を進め、管理監督者の理解や適正な指導により、業務管理の円滑化、所属職員との情報共有度を高め、防止につなげる。

**問** 市が目指す風通しのよい職場環境とは、どのような目的で、何をやるものなのか。

**答**市長 一人一人の職員が何のためにその仕事をするのか、組織の目的は何なのかということ、個々の職員が継続的に明確に捉えることで良質な個性が発揮され、生き生きとした職場につながると考える。息の長い取組になるが、普段から職員の考えを吸い上げ、周りの職員がバックアップやフォローができる体制や目標達成に向けて共感できるような職場づくりを進めることが近道になると考える。

**意見** 退職や休職する職員が多いという現状もある。市民が喜ぶことを提案できる環境や、失敗しても前向きにトライすることを許容できる職場環境や信頼関係が求められる。

## ごみの減量化と取組について

**問** さらにごみの削減を目指すために、今後はどこに焦点を絞って取り組むのか。

**答** 燃やすごみの組成調査によると、生ごみの重量ベースの割合は30%を超えているため、生ごみ削減に力を入れていきたい。

昨年9月に、市内小学校1校にトラッシュという地中に埋める生ごみ処理容器を設置し、給食生ごみの削減につながっていることから、効果を検証し、家庭やほかの学校、レストランなどにトラッシュの普及を促進していきたい。また、各家庭には、使い切り、食べ切り、水切りの「生ごみ3きり運動」への協力を呼びかけ、子どもたちへの啓発活動や町内での啓発などに取り組む。

## 放課後児童クラブの現状と今後の在り方について

**問** 需要が増加していると考えますが、場所の拡張や開所時間の延長など、今後の見通しについての考えは。

**答** 子どもの全体数は減少しているが、利用申込みは年々増加しており、年や地域によりばらつきがあるため、見通しが立てにくい状況である。定員を超える受入れ体制確保のため、吉川地区や中河地区の小学校の空きスペースを活用した児童クラブを設置する等の環境整備を行っている。今後も出生数の推移や民間児童クラブの受入れ体制などを考慮しながら、子どもの安全・安心な居場所の環境整備に努めていく。



志清同友会  
江端 一高 議員



志清同友会  
 福原 敏弘  
 議員

## 少子化対策に伴う子育て環境について

**問** 市の産後ケア事業の状況は。

**答** 平成29年度から、出産後の体調の優れない方、家事や育児の支援を受けられない方、不安が大きく育児指導を受けたい方を対象に産後ケア事業を実施している。個別ケアとしては宿泊サービスと通所サービスがあり、3つの産科医療機関と2つの助産所に依頼している。本人の申出や電話相談、家庭訪問や医療機関受診の際に支援が必要と判断された産婦が利用している。また、令和4年度からは集団ケアとして「さんさんカフェ」を開催し、助産師や保育士による相談のほか、産婦同士の悩み等の話合いや仲間づくりなどの場にもなっている。

**問** 園児の心身に悪影響を及ぼす不適切な保育について、未然防止の対策は。

**答** 保育・幼児教育課が不適切な保育に関する相談窓口として、保護者等からの相談を受けている。また、県では専用相談窓口が設置され、各市町と個別事案に関する情報共有や事実確認、今後の対応の報告を必要に応じて求めることにより未然防止に努めている。また、市内全園においては、セルフチェックリストにより自己チェックを行い、保育士自身の振り返りを行っている。今年中には県や市主催の研修を行い、子どもの人権や不適切保育に対する職員間の認識共有、日々の保育で見直すべきことへの気づき等につなげ、未然防止に取り組んでいく。



市民創世会  
 大門 嘉和  
 議員

## 鯖江つつじマラソンについて

**問** 幅広い世代が親しめる大会と位置づけられているが、5キロメートルの部は男子が4階級、10キロメートルの部は男子が3階級だが、女子はどちらの部も1階級のみである。新聞には各種目の上位者の名前が公表されるため、クラスを分けることにより、高齢者にも名前が掲載されるチャンスが生まれ、次回以降の励みにつながる。女子のクラス分けや男子の部に70歳以上のクラスを設けるなど、独自色を出してはどうか。

**答** 一般女子部門での年齢によるクラス分けや、70歳以上部門を新設することにより、参加意欲を向上させる効果もあると思われる。各部門の参加状況を踏まえ、他の大会

などの調査を行いながら、実行委員会に諮っていききたい。

**問** つつじマラソンと銘打ちながら、沿道にツツジの花がないとの指摘を受け、コースの歩道にツツジの植樹ますを設け、穴田川堤防に植栽をしてきたが、花が終わった時期に開催しても、これらの努力が生きてこない。開催時期を見直してはどうか。

**答** つつじまつり等との重複を避け、市内の混雑や運営協力の集中を回避するため、実行委員会の総意として、開催時期を現在のとおりに変更した経緯があるため、理解をお願いしたい。



ハーフの部のスタート



公明党  
 遠藤 隆  
 議員

## 今年の熱中症対策について

**問** 国は、今年4月に熱中症対策行動計画の改定を行い、顕著な高温が発生した際に死亡者数を減らすことを目指すことを新たに掲げている。また、顕著な高温の発生に備えた対応と、地方公共団体による熱中症対策取組強化が示されたが、市として今後の熱中症対策をどのように行っていくのか。

**答** 来年施行予定の改正気候変動適応法では、国が策定する熱中症対策実行計画がより強化され、総合的かつ計画的に熱中症対策を推進していかなければならないとされている。市としては、冷房設備を有する等の要件を満たした指定暑熱避難施設(クーリングシェルター)を指定し、熱中症特別警戒

情報の発表期間中は一般に開放すること、また、熱中症対策の普及啓発に取り組む民間団体等を熱中症対策普及団体として新規に指定することについて、関係機関等と連携・協議しながら、熱中症対策を着実に進める体制づくりに取り組んでいく。

また、熱中症警戒アラート発令時の対応として、職員の役割分担や緊急連絡先の掲示、救命処置の講習の実施などの体制づくりを確立し、各施設等でのポスターなどに熱中症予防対策を記載するなど注意喚起を強化する。来年の施行に向けて準備を進めていく。



熱中症の予防と対策を



市民創世会  
空 美英 議員

## 動物愛護について

**問** 野良猫の不妊手術費補助金が、前年度20万円から今年度15万円に減額された経緯は。また、補助金を使い切った場合の追加措置はどのようにするのか。

**答** 昨年度は20万円の予算額に対し、執行額が9万2,000円であった。この実績を基に、今後の制度周知による利用の伸びを勘案して今年度の予算を15万円としている。不足した場合は、補正予算で対応する。

**問** 現行の申請方法では、動物愛護というよりは苦情対策の一環としての補助金のように思える。市独自の施策を期待するが、市の思いは。

**答** 決して苦情対策ではなく、動物愛護や

命の大切さを理解した上で補助金制度を創設している。他自治体同様、制度周知や相談窓口、捕獲器の貸出し等のサポートを行っており、これに加えて、市としては、保護団体との意見交換を大切にしており、今後も現場の声を聞き、改善を行っていきたい。

**意見** 申請が複雑であり利用しにくいことや、保護しないと死んでしまう避妊適齢月齢前の子猫への対策についても検討してほしい。

### その他の質問

- 多頭飼育崩壊について
- 防犯カメラ設置補助事業について



命を守るための補助



志清同友会  
帰山 明朗 議員

## 日野川堤防漏水への早期対策実施を

**問** 昨年8月の大雨による日野川堤防からの漏水について、原因究明の結果はどうだったのか。また、早急な対応が必要だが、対応実施の現況はどうなっているのか。

**答** 漏水が9か所発生しており、県は速やかな堤防漏水の原因究明や対策工法の選定のため、堤防に損傷がないかなどの現地踏査を行うとともに、堤体および基礎地盤の土質ボーリング調査を実施し、浸透流解析、安全照査などを行った。その結果、8か所の堤防漏水箇所について、対策工事を実施する予定と聞いている。現在、漏水が著しい平井町、熊田町、下司町の3か所において、既に災害復旧工事として4月から対策

工事に着手している。その他の5か所については、既に調査設計に着手しており、準備が整ったところから地元で工事説明を行った後、順次、対策工事に着手する予定と聞いている。

また、残り1か所の住吉町については、堤防の擁壁ブロックからの漏水であり、平成25年から29年度に堤防強化のため整備したドレーン工施設の排水水抜きからの出水という形となっている。これは、堤体内の水位上昇を抑え、堤防の安全を高めるためのものであり、既設構造物が有効に機能したということであった。市としては、漏水対策が必要な箇所の早期完成に向け、県と協力しながら事業を進めていく。



公明党  
奥村 義則 議員

## 在宅医療・介護連携推進について

**問** 年齢別人口割合の最も多い団塊の世代が全て75歳以上になる2025年以降、高齢者が安心して暮らすためには、在宅医療・介護連携推進への取組は喫緊の課題である。現在の在宅医療および訪問看護の実績等を踏まえ、2025年以降の課題に対しどう向き合っていくのか。

**答** 市の第8期の介護保険計画では、2025年には訪問看護が必要な高齢者は2021年度の約1.1倍に増加すると見込んでいる。

県では、訪問看護ステーションの大規模化の推進や人材確保等について積極的に働きかけを行っているが、本市の訪問看護ステーションは6か所で、他市町に比べ看護

職員が少ない状況である。また、在宅医療対応医療機関についても十分な体制とは言えず、今後ますます医師1人当たりの負担増加が予想される。さらに、2040年頃には高齢者人口がピークを迎えると言われており、個別ニーズに寄り添った医療・介護を受けることができる地域包括ケアシステムの構築を目指していく必要がある。

市では、医療と介護関係者間の連携強化を図るため、様々な協議の場を設け、包括的かつ継続的な在宅医療・介護の提供体制を整えていきたい。このような取組を通し、人生最期を迎えるときまで、高齢者や家族が望む医療・介護が受けられる環境づくりを推進していく。



市民創世会  
木村 愛子 議員

## 中学校の学校運営等について

問 市内中学校運営における、地域性や特徴は。また、運営改善に向けた取組は。

答 教育長 市の学校教育基本方針では、学校の特色や創意工夫を生かし、学校・家庭・地域が連携し、豊かな人間性を育む教育を目標としている。これを受け、市内小中学校が作成する学校経営ビジョンでは、地域に開かれた学校づくりを掲げ、実現に向け様々な取組を行っている。また、改善への取組としては、生徒や保護者へのアンケート実施や、家庭・地域・学校協議会で出された意見等を学校運営に反映している。市でも、地域や保護者から信頼される学校づくりや取組に対し積極的に支援していく。

## 映画「おしよりん」上映を、観光PRや地場産業支援にどう生かすのか

答 映画の公開は絶好のチャンスと捉え、福井県眼鏡協会と協力し、眼鏡支援キャンペーンに参加した全国4,000小売店への映画ポスター掲示等の依頼や、LINEでの情報発信を行う。また、映画公開前にKITTE丸の内において「めがねのまちさばえ」フェアを開催し、「おしよりん」コーナーを設け、地場産業をPRし、来年春の北陸新幹線福井・敦賀開業による首都圏からの産業観光誘客につなげる。映画の中で越前漆器が使われていることなどを伝え、越前漆器の知名度向上を図り、産地を訪れたいと思う人を増やす仕掛けを作っていく。



民主クラブ  
山本 敏雄 議員

## 市の産業観光の推進について

問 本県の高速度交通網体系の整備が数年先で完成しつつある。2025年には大阪・関西万博が開催され、本県、本市にとって誘客の大きなチャンス到来と考えるが、本市の産業観光の振興策は。

答 関東方面はもとより、関西・中京方面からの人流増加が期待できるビッグチャンスと捉え、市では、めがね会館とうるしの里会館のショッピングリニューアルや体験メニューの開発、観光パンフレットのリニューアル等を行う。さらには、伝統工芸産地としてつながりが深い越前市と連携し、大阪・関西万博によるインバウンド誘客を目指し、大阪で開催され、多くの旅行業者が参加する

ツーリズムEXPOに共同で出展する。

また、越前市、越前町と連携し、各市町が保有する魅力をつないで面として発信し、産業観光を中心とした広域観光を創出していくことが重要であると認識している。民間主体で、丹南地区のものづくり工房を開放し、現場を見学体験できるRENEWを8年間開催しており、その取組の中で、丹南地域では34の工房やショップ等がオープンしている。その店舗情報をデータ化し、情報発信することで、魅力的滞在ルートの提供による効果的誘客事業につなげていく。



誘客のチャンス到来



日本共産党  
菅原 義信 議員

## 市は地方自治の本旨に基づいた市政運営へ立ち戻るとき

問 小泉政権が打ち出した構造改革路線は、地方交付税の削減を目的とし、市町村合併をはじめ、地方自治体に対して様々な合理化を押し付けてきた。その結果、市では、出先機関の維持管理に指定管理者制度が導入され、役所内の一部事務は民間委託や非正規職員が担い、正規職員数は全国の類似団体の中でも最小規模となっている。

こうした市政運営が、職員から仕事への意欲などを失わせているのではないか。近年の定年前の早期退職や長期休暇に至る職員数の増加は、その現れではないか。20年来のこうした市政運営のやり方は、見直す時期に来ているのではないか。

答 市長 職員も市長も、その時々で精一杯に住民自治や住民福祉の向上に努力してきたと考える。職員数は少ないかもしれないが、少ない人数の中で、どのように市民の期待に応えていくのかを、我々は一生懸命、真剣に取り組んでいるところである。

職員数についての議論は、これまでも繰り返されており、問題点や課題点はあるが、一生懸命議論して解決し、市民の幸せのために努力していく。



市政運営の見直しを



志清同友会  
平岡 ひろゆき  
忠昭 ただあき  
議員

## 市東部地区への企業誘致について

**問** 市の東部地区に企業を誘致することは、人口減少の打開や地域活性化に効果的と考えるが、市の考えは。

**答** 昨年より、県を通じて大規模工場立地についての候補地の照会があり、候補地の一つとして東部地区を提示している。今後も同様の照会があった際には、東部地区を提示していきたい。

また、東部地区は、鯖江、福井、武生の各インターへのアクセスが便利であり、加えて、冠山峠道路開通によって中京方面からのアクセスが改善されることにより、企業にとって魅力的な候補地となる要素を備えている。企業に対し、東部地区を含む市内候補地域の魅力を伝え、積極的な企業誘致活動を行っていく。

## 鯖江駅東口等整備について

**問** 基本計画に変更はないか。

**答** 現在、基本設計の作業中であり、今後、事業費の増嵩や現地測量、関係機関との協議等により内容変更の可能性はある。

**問** 駅整備に対する市長の思いは

**答**市長 「めがねのまちさばえ」にふさわしい玄関口にするという、強い思いで取り組んでいる。安全・安心な乗り降りや歩行空間を確保し、日常生活での利用を促進し、利用者数の増加を図ることや、駅を大きなプラットフォームに位置付け、市内外の方が集まり、市全体が賑わいのあるまちとなるよう努めていく。

**意見** 急がず、じっくりと様々な検討を行いながら進めてほしい。

## 一般質問を見てみよう！

### 市役所の議場で

本会議は、市役所の議場で傍聴することができます。



### 丹南CATVで

丹南ケーブルテレビで生中継・録画放送を行っています。



### YouTubeで

YouTubeの鯖江市議会チャンネルで、動画を配信しています。



※次回の開会日および放送予定は、下記でご確認ください。

## 【次回】 第442回 9月定例会日程（予定）

日付	会期日程	CATV放送予定
8月30日(水)	10時 本会議(提案理由説明)	生放送
31日(木)		18時 再放送(8/30本会議分)
9月11日(月)	10時 本会議(質疑、一般質問)	生放送
12日(火)	10時 本会議(一般質問)	生放送
13日(水)	10時 本会議(一般質問)	生放送
14日(木)	10時 常任委員会	18時 再放送(9/11本会議分)
15日(金)	9時30分 常任委員会	18時 再放送(9/12本会議分)
19日(火)	10時、13時30分 特別委員会	18時 再放送(9/13本会議分)
22日(金)	10時 本会議(委員長報告・採決)	生放送
25日(月)		18時 再放送(9/22本会議分)

※ 進行状況により時間の変更が生じる場合があります。

※ 委員会のCATV放送はありません。

# 議案と結果・賛否

○…賛成、×…反対、欠…欠席をあらわします。

議案番号	件名																		付託委員会
	林 下 豊彦	江 端 一高	大 門 嘉和	空 美英	山 本 敏雄	佐 々 木 一 弥	福 原 敏 弘	帰 山 明 朗	奥 村 義 則	石 川 修	林 太 樹	遠 藤 隆	木 村 愛 子	平 岡 忠 昭	丹 尾 廣 樹	末 本 幸 夫	水 津 達 夫	玉 邑 哲 雄	菅 原 義 信

## 6月定例会【5月17日提出・同日議決】

議案第32号	令和5年度鯖江市一般会計補正予算(第1号)																		総務・教民	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## 【5月17日提出・6月9日議決】

議案第33号	令和5年度鯖江市一般会計補正予算(第2号)																		総務・産建・教民	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第34号	鯖江市印鑑条例の一部改正について																		総務	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第35号	鯖江市税条例の一部改正について																		総務	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第36号	さばえSDGs推進センター設置および管理に関する条例の一部改正について																		総務	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第37号	市道路線の認定および廃止について																		産業建設	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第38号	専決処分の承認を求めることについて(令和4年度鯖江市一般会計補正予算(第12号))																		総務・教民	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第39号	専決処分の承認を求めることについて(令和4年度鯖江市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号))																		教育民生	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第40号	専決処分の承認を求めることについて(令和4年度鯖江市介護保険事業特別会計補正予算(第3号))																		教育民生	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第41号	専決処分の承認を求めることについて(鯖江市税条例の一部改正について)																		総務	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第42号	専決処分の承認を求めることについて(鯖江市税条例の一部改正について)																		教育民生	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	×

## 【5月30日提出・6月9日議決】

議案第43号	健康福祉センター改修工事(建築工事)請負契約の締結について																		教育民生	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第44号	新横江公民館大規模改修工事(建築工事)請負契約の締結について																		教育民生	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第45号	財産の取得について																		総務	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第46号	財産の取得について																		教育民生	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## 【6月9日提出・同日議決】

議案第47号 ～議案第63号	鯖江市農業委員会委員の任命について																		-	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第64号	鯖江市農業委員会委員の任命について																		-	
	○	○	○	○	○	-	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※石川議長は採決に加わっていません。  
※議案第64号は、佐々木議員を農業委員会委員とする議案のため、除斥されています。

議案番号	件名															付託委員会					
		三村 尚司	田中 良幸	加藤 優	土田 光	堀川 秀樹	西野 有香	東井 忠義	酒井友季子	林下 豊彦	江端 一高	大門 嘉和	空 美英	福原 敏弘	佐々木 一弥	遠藤 隆	帰山 明朗	石川 修	木村 愛子	末本 幸夫	玉邑 哲雄

7月臨時会【7月26日提出・同日議決】

議案第65号	鯖江市監査委員の選任について															-					
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	-	○	○	○	同意

※佐々木議長は採決に加わっていません。また、石川議員を監査委員とする議案のため、除外されています。

## 鯖江市議会のこと

**Q** 議長と副議長はどうやって決めるの？

**A** 地方自治法第103条および鯖江市議会会議規則第25条に基づき、議長と副議長の選挙を行って決めています。

また、同規則の運用により、選挙は投票により行っています。全議員が、一人ずつ無記名により投票を行い、それぞれ得票数が最も多い議員が議長と副議長に選ばれます。

**Q** 議員の議席番号はどうやって決めるの？

**A** 議席は、鯖江市議会会議規則第4条に基づき、一般選挙後の最初の議会において、議長により決定されます。また、同規則の運用により、議席番号は、当選回数の少ない議員から若い番号が付けられます。

なお、同じ当選回数の議員が複数人いる場合は、同じ当選回数の議員ごとにくじ引きを行って決めています。

### あなたの写真で表紙をかざってみませんか！

あなたの写真が表紙になります！ 鯖江市内で撮影された素敵な写真をご応募ください。  
表紙に採用された方には、素敵な賞品（地場産品等5,000円相当）をプレゼント！

#### 今回の応募作品

長友 友里 さん

N さん

**応募する写真**  
鯖江市内で撮影された人物・風景・行事などの写真

**応募方法**  
お名前、連絡先、写真の撮影場所をご記入の上、議会事務局へEメールか、郵送、またはご持参ください。

\*右の応募フォームからもご応募いただけます。

次号の応募締切

令和5年10月20日（金）

## 広報委員会の紹介

- 委員長 石川 修
- 副委員長 三村 尚司
- 委員 西野 有香
- 委員 土田 光
- 委員 加藤 優
- 委員 田中 良幸

## 編集後記

毎日猛暑が続いていますが、各町内では夏祭り等が開催されており、楽しそうに過ごされているのを拝見しますと、ようやく以前のような生活が戻ってきていることを実感します。

今回の広報委員は、私以外は全員新人議員でありますので、今後の議会報にご期待ください。

広報委員長 石川 修

発行：鯖江市議会 ☎ 53-2249

E-Mail SC-Gikai@city.sabae.lg.jp

編集：広報委員会

今号は、6月定例会および7月臨時会の内容を掲載しており、発行時の状況と一致しない場合があります。

<p>1番 三村 尚司</p>  <p>神中町3丁目(52歳) 無所属(1期)</p>	<p>2番 田中 良幸</p>  <p>桜町3丁目(61歳) 無所属(1期)</p>	<p>3番 加藤 優</p>  <p>西番町(59歳) 公明党(1期)</p>	<p>4番 土田 光</p>  <p>長泉寺町1丁目(30歳) 日本維新の会(1期)</p>
<p>5番 堀川 秀樹</p>  <p>戸口町(52歳) 無所属(1期)</p>	<p>6番 西野 有香</p>  <p>下氏家町(39歳) 無所属(1期)</p>	<p>7番 東井 忠義</p>  <p>田村町(68歳) 無所属(1期)</p>	<p>8番 酒井 友季子</p>  <p>長泉寺町(42歳) ふくいの党(1期)</p>
<p>9番 林下 豊彦</p>  <p>丸山町1丁目(62歳) 無所属(2期)</p>	 <p><b>新 議 員</b> <b>紹 介</b></p>		<p>10番 江端 一高</p>  <p>杉本町(48歳) 無所属(2期)</p>
<p>11番 大門 嘉和</p>  <p>新横江1丁目(71歳) 無所属(3期)</p>	<p>令和5年7月2日執行の鯖江市議会議員選挙で 当選した20人の議員をご紹介します。 (番号は議席番号、年齢は7月15日現在)</p>  <p>* 市議会のホームページでも議員 の紹介を掲載しています。</p>		<p>12番 空 美英</p>  <p>糺町(69歳) 無所属(3期)</p>
<p>13番 福原 敏弘</p>  <p>田村町(65歳) 無所属(4期)</p>	<p>14番 佐々木 一弥</p>  <p>下河端町(65歳) 無所属(4期)</p>	<p>15番 遠藤 隆</p>  <p>舟津町2丁目(70歳) 公明党(5期)</p>	<p>16番 帰山 明朗</p>  <p>本町2丁目(58歳) 無所属(5期)</p>
<p>17番 石川 修</p>  <p>石田上町(50歳) 無所属(5期)</p>	<p>18番 木村 愛子</p>  <p>北中町(75歳) 無所属(6期)</p>	<p>19番 末本 幸夫</p>  <p>水落町4丁目(83歳) 無所属(7期)</p>	<p>20番 玉邑 哲雄</p>  <p>柳町2丁目(74歳) 無所属(9期)</p>